

# 報道資料

令和3年4月21日(水)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:尾上、増井  
 報道機関専用電話:0742-27-8722(ダイヤルイン)内線:3220、3132  
 一般相談電話:0742-27-8561  
 福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:大西・安川  
 電話:0742-27-8935(ダイヤルイン)内線:3110、3109  
 総務部知事公室 防災統括室 担当:中野・小原  
 電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)内線:2270、2285

## 新型コロナウイルス感染者の状況について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の感染者が、115例(県内感染者5246～5360例目、うち奈良市発表事例 30例)が発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実に行ってまいります。

- ・他府県発表との重複 : 174 例 (前日比+3)
- ・感染者数累計除外分 : 76 例
- ※県内で検査及び発生届を受理したが、県外で入院・入所等している場合は、県内感染者数に計上していません。
- ・死亡 : 64 例 (前日比+1)                      ・再陽性 : 6 例

### 1)入院病床及び宿泊療養室等の状況(午前9時時点)

※担当:地域医療連携課

重症対応病床	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
運用病床	32	21	-1	11	66%
確保病床	32	21	-1	11	66%

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
奈良県立医科大学 附属病院	14	9	-2	5	64%
奈良県総合 医療センター	6	5	±0	1	83%
南奈良総合 医療センター	2	2	±0	0	100%
奈良県西和 医療センター	2	2	±0	0	100%
市立奈良病院	2	0	±0	2	0%
大和高田市立病院	2	1	±0	1	50%
民間病院 B	4	2	+1	2	50%
計	32	21	-1	11	66%

入院病床	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
運用病床	386	275	±0	111	71%
確保病床	386	275	±0	111	71%

※ 重症対応病床を含む

運用病床 病院別内訳	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
奈良県立医科大学 附属病院	80	36	±0	44	45%
奈良県総合 医療センター	74	50	-1	24	68%
南奈良総合 医療センター	38	34	-3	4	89%
奈良県西和 医療センター	37	32	±0	5	86%
市立奈良病院	34	27	+2	7	79%
(独)国立病院機構 奈良医療センター	34	19	±0	15	56%
済生会中和病院	14	13	-1	1	93%
大和高田市立病院	12	8	-1	4	67%
生駒市立病院	12	12	±0	0	100%
(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	11	11	±0	0	100%
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	10	9	-1	1	90%
民間病院 A	10	9	+1	1	90%
国保中央病院	6	3	+2	3	50%
済生会奈良病院	6	6	+1	0	100%
宇陀市立病院	4	4	±0	0	100%
民間病院 B	4	2	+1	2	50%
計	386	275	±0	111	71%

※ 重症対応病床を含む

※ 4月21日、民間病院Bは2床増(重症対応病床)

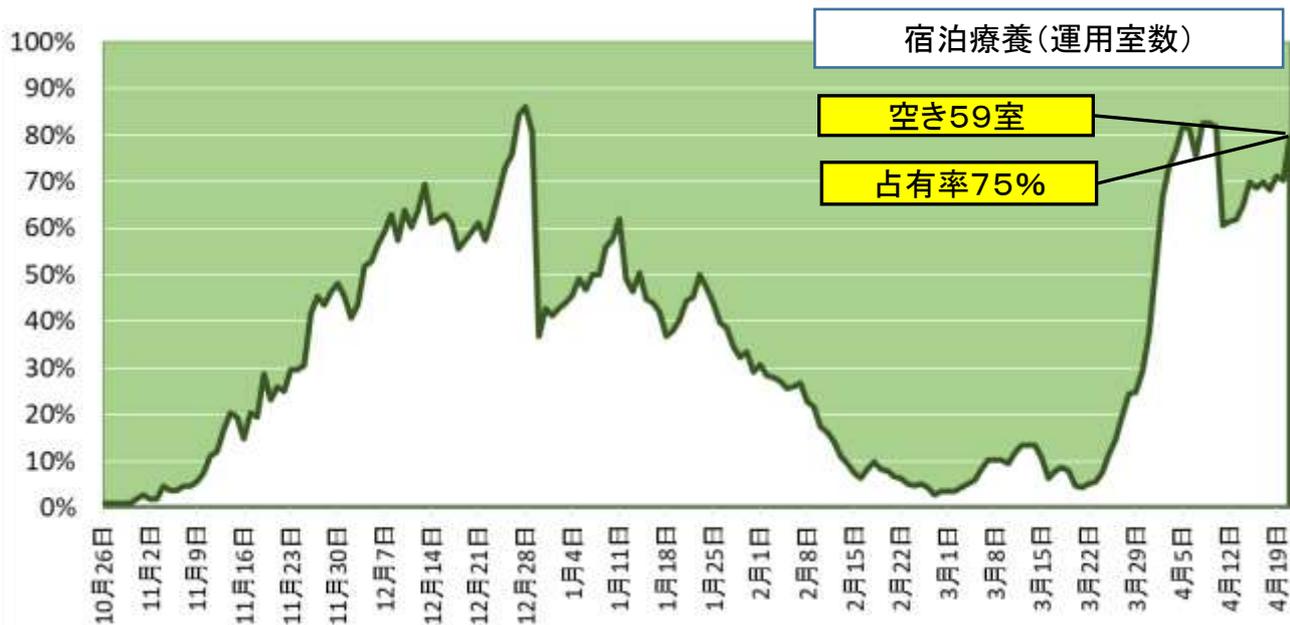
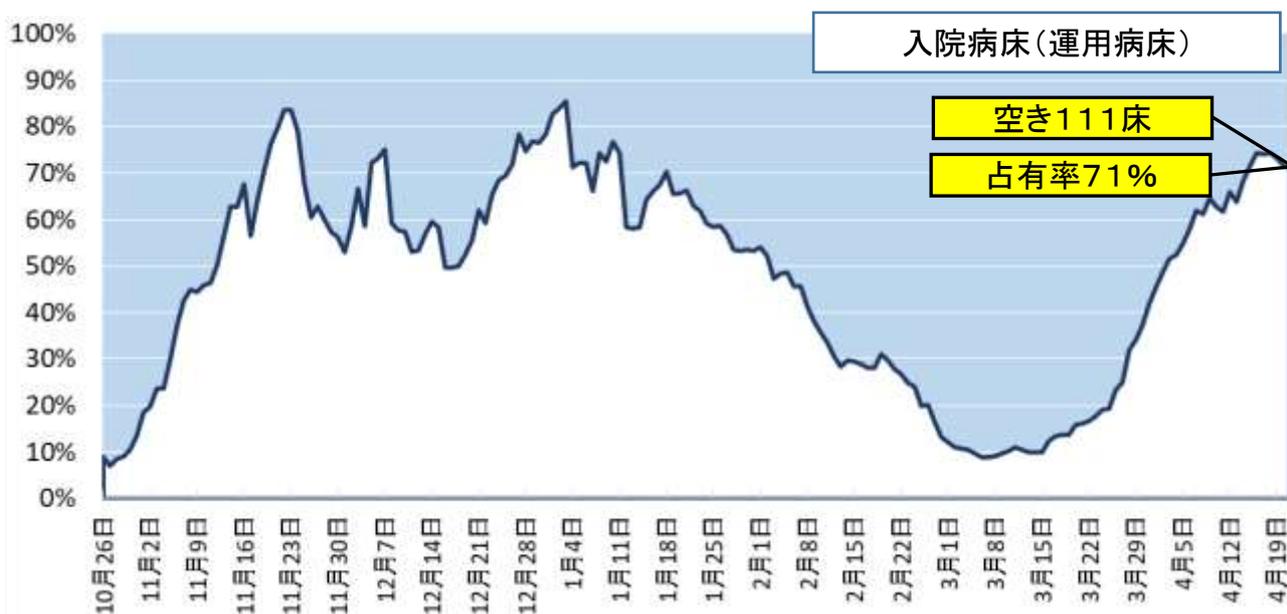
宿泊療養	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
運用室数	236	177	+11	59	75%
確保室数	254	177	+11	77	70%

※ 運用室数と確保室数の差は、設備のメンテナンスによるものです

運用室数 施設別内訳	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
東横INN 奈良新大宮駅前	114	91	+7	23	80%
(旧)ホテルフジタ奈良	69	54	+13	15	78%
ビジネスホテル大御門	53	32	-9	21	60%
計	236	177	+11	59	75%

社会福祉施設等 療養	療養者数 (名)	対前日 (名)
—	0	±0

参考 占有率の状況



## 2)感染者数の状況(午前9時時点)

4/21に新たに判明した感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	115	0	0	115

4/21現在の感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	919	21	178	720
対前日(名)	+44	-1	+12	+33

4/21現在の感染者数累計		治癒	死亡 (※2)	入院・療養中 (※1)	入院・入所 待機中、 自宅療養中	現在感染者数 F (=A-B-C) (=D+E)
A		B	C	D	E	
人数(名)	5,360	4,377	64	463	456	919
対前日(名)	+115	+70	+1	+12	+32	+44

(※1) 宿泊療養では複数名が1室に入居することがあるため、使用病床数及び入所室数等の合計と一致しない場合があります

(※2) 直接の死因が新型コロナウイルス感染症と認められなかった8例を含みます

※治癒者については、疾病対策課ホームページで定期的に掲載します

### 3) 感染者の概要

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5246例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5247例目	30代	生駒市	軽症	家族	
	女性	会社員 (大阪府内)		調査中	
5248例目	50代	王寺町	軽症	家族	
	女性	地方公務員 (県内)		調査中	
5249例目	50代	桜井市	軽症	家族	
	女性	パートタイマー (県内)		調査中	
5250例目	60代	桜井市	軽症	家族	
	男性	自営業 (県内)		調査中	
5251例目	30代	橿原市	軽症	職場他	
	男性	会社員 (県内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5252例目	80代	広陵町	無症状	—	
	女性	無職		家庭内感染	
5253例目	50代	王寺町	軽症	—	
	女性	無職		家庭内感染	
5254例目	10代	橿原市	軽症	家族	
	男性	生徒 (県内)		調査中	
5255例目	40代	三宅町	軽症	家族	
	男性	自営業 (県内)		調査中	
5256例目	10代	御所市	軽症	家族	
	男性	学生 (大阪府内)		県外感染者と接触	
5257例目	10代	葛城市	軽症	家族他	
	男性	生徒 (県内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5258例目	40代	桜井市	無症状	家族他調査中	
	女性	介護従事者 (県内)		家庭内感染	
5259例目	50代	桜井市	軽症	家族、職場	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5260例目	50代	桜井市	軽症	家族	
	女性	会社員 (県内)		家庭内感染	
5261例目	30代	橿原市	軽症	家族	
	女性	介護従事者 (県内)		調査中	
5262例目	10代	葛城市	軽症	家族	
	男性	生徒 (県内)		調査中	
5263例目	40代	生駒市	軽症	調査中	※京都府重複例
	男性	会社員		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5264例目	50代	三郷町	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
5265例目	10代	三郷町	軽症	調査中	
	女性	学生 (県内)		家庭内感染	
5266例目	30代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	会社員		調査中	
5267例目	40代	大和郡山市	軽症	調査中	
	男性	自営業		調査中	
5268例目	50代	天理市	軽症	調査中	
	女性	調査中		調査中	
5269例目	40代	天理市	軽症	調査中	
	男性	会社員		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5270例目	40代	天理市	軽症	調査中	
	女性	調査中		調査中	
5271例目	40代	香芝市	軽症	—	
	女性	無職		家庭内感染	
5272例目	10代	香芝市	無症状	—	
	女性	アルバイト (県内)		家庭内感染	
5273例目	40代	河合町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5274例目	10代	王寺町	無症状	調査中	
	女性	生徒 (大阪市内)		調査中	
5275例目	20代	王寺町	軽症	調査中	
	女性	アルバイト (大阪府内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5276例目	30代	田原本町	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
5277例目	20代	橿原市	軽症	調査中	
	女性	学生 (大阪府内)		大阪府内感染者と接触	
5278例目	10代	橿原市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5279例目	40代	桜井市	軽症	調査中	※大阪府重複例
	男性	自営業 (県内)		調査中	
5280例目	20代	橿原市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5281例目	50代	葛城市	無症状	調査中	
	男性	地方公務員 (大阪府内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5282例目	60代	田原本町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5283例目	50代	葛城市	軽症	調査中	
	女性	団体職員 (大阪市内)		調査中	
5284例目	20代	王寺町	軽症	調査中	
	女性	会社員 (県外)		調査中	
5285例目	50代	橿原市	軽症	調査中	
	男性	地方公務員 (県内)		家庭内感染	
5286例目	40代	田原本町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5287例目	10代	大和高田市	軽症	調査中	
	女性	生徒 (県内)		家庭内感染	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5288例目	50代	香芝市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5289例目	50代	橿原市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		県内感染者と接触	
5290例目	50代	橿原市	軽症	調査中	
	女性	会社員		調査中	
5291例目	10代	橿原市	軽症	家族	
	男性	児童 (県内)		県外感染者と接触	
5292例目	10代	大和高田市	軽症	調査中	
	女性	生徒 (県内)		調査中	
5293例目	30代	香芝市	軽症	調査中	
	女性	会社員 (大阪市内)		家庭内感染	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5294例目	20代	香芝市	軽症	調査中	
	女性	学生 (大阪府内)		調査中	
5295例目	10代	王寺町	軽症	調査中	
	男性	生徒 (県内)		調査中	
5296例目	20代	葛城市	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5297例目	10代	橿原市	軽症	調査中	
	男性	学生 (大阪府内)		調査中	
5298例目	10代	御所市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
5299例目	20代	田原本町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5300例目	10代	橿原市	軽症	調査中	
	男性	生徒 (県内)		調査中	
5301例目	50代	上牧町	軽症	調査中	※大阪府重複例
	男性	会社員 (大阪市内)		調査中	
5302例目	30代	川西町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (県内)		県内感染者と接触	
5303例目	20代	大和高田市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
5304例目	50代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
5305例目	60代	天理市	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5306例目	80代	山添村	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
5307例目	60代	斑鳩町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (大阪府内)		調査中	
5308例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	調査中		調査中	
5309例目	60代	大和郡山市	軽症	調査中	
	男性	自営業 (県内)		調査中	
5310例目	40代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	無職		調査中	
5311例目	80代	大和郡山市	軽症	調査中	
	女性	調査中		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5312例目	10代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	生徒 (県内)		調査中	
5313例目	10代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	生徒 (県内)		調査中	
5314例目	10代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	生徒 (県内)		調査中	
5315例目	10代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	生徒 (県内)		調査中	
5316例目	60代	天理市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
5317例目	40代	平群町	軽症	調査中	
	男性	会社員 (大阪市内)		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5318例目	20代	大和郡山市	軽症	調査中	
	女性	学生		調査中	
5319例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	女性	会社員		調査中	
5320例目	20代	天理市	軽症	調査中	
	男性	無職		調査中	
5321例目	30代	斑鳩町	軽症	調査中	
	男性	調査中		調査中	
5322例目	70代	天理市	無症状	調査中	
	女性	介護従事者		調査中	
5323例目	10代	生駒市	無症状	調査中	
	女性	調査中		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5324例目	40代	生駒市	無症状	調査中	
	女性	調査中		調査中	
5325例目	60代	生駒市	無症状	調査中	
	男性	調査中		調査中	
5326例目	20代	天理市	無症状	調査中	
	男性	会社員 (県内)		調査中	
5327例目	20代	生駒市	軽症	調査中	
	男性	会社員		調査中	
5328例目	20代	斑鳩町	軽症	調査中	
	女性	調査中		調査中	
5329例目	40代	生駒市	無症状	調査中	
	女性	調査中		調査中	

感染者	年代	居住地	現在の状態	濃厚接触者	特記事項
	性別	職業		推定感染経路	
5330例目	60代	天理市	軽症	調査中	
	男性	調査中		調査中	

#### 4) 感染者数除外例の概要

なし

今後とも、迅速で正確な情報提供につとめますが、感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。また、関係先の撮影に際し、映像や画像により個人や事業者が特定されることのないよう、ご配慮をお願いします。

## ○県の対応・発熱等の相談について

○ 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。

○ 発熱等の症状のある方は、まず、身近な医療機関に電話相談してください。

身近な医療機関がない方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。

○ 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。

○ 奈良県における新型コロナウイルス感染症にかかる検査対象

★ 症状の有無にかかわらず、感染リスクのある方  
(下記は例示であり、必要に応じて検査対象となります。)

・感染判明者との接触があった方、感染リスクのある場所に滞在された方(いずれも検査前2週間以内)

・勤務先や通学先、自宅などに、発熱等の有症状者がおられる方

・医療従事者、福祉施設従事者

## ■新型コロナ・発熱患者受診相談窓口(旧 帰国者・接触者相談センター)

相談窓口	電話番号	FAX番号	対応時間
奈良県庁	0742-27-1132	0742-27-8565	平日・土日祝 24時間

### － 不当な差別や偏見をなくしましょう －

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染された方々、濃厚接触者、医療従事者等やその家族、その属する施設・機関に対する不当な差別、偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷など、人権を侵害する事象が見受けられます。

いかなる場合でも、不当な差別、偏見、いじめ等は決して許されるものではありません。

県民のみなさまには、新型コロナウイルス感染症に関連する憶測、デマ、不確かな情報に惑わされず、人権侵害につながることをないよう、行政機関の提供する正確な情報に基づき、冷静に行動していただきますようお願いいたします。

## 【県民のみなさまへ】

現在、6都府県に「まん延防止等重点措置」が適用されています。

本県でも3月下旬以降、感染者が高い水準で推移しており、県では、強い危機感を持ち、入院病床及び宿泊療養施設の確保に全力で取り組むとともに、感染防止と重症化予防につとめています。

感染経路の類型を明確化したうえで注意の呼びかけを行うため、最近の感染動向の分析を進めたところ、県外由来の1次感染のうち4分の3が大阪由来であり、県内での2次以降の感染は家庭内が多いということが分かっています。

また、クラスターの発生や変異株の流行に今まで以上の用心が必要です。

県民のみなさまに、感染拡大防止に向けた取組へのご協力をお願いします。

### あらゆる場面での注意

- ・奈良県内でも、感染の流行状況が深刻になっています。
- ・ ふだん同居していない人と、マスクなしでの対面は、**徹底して避けましょう**

### 「STOP！感染拡大」緊急メッセージ

#### 大阪由来の一次感染の対策

- ① 大阪市での飲食・カラオケは控えましょう
- ② 通勤や通学などで大阪市へ行く場合も、寄り道しないで、まっすぐ帰りましょう
- ③ 余暇は県内で。屋外や、感染防止対策がとられている場所が安全です

#### 家庭内感染の対策

- ④ 家族に風邪症状の人がでたり、勤務先などで陽性者がでたら、できるだけ、家族と生活を分離しましょう
  - ・食事や寝るときも、家族と別々で
  - ・タオルや食器を、家族と共用しない
  - ・お風呂は、感染しているリスクの高い人が最後に入る

#### クラスター対策

- ⑤ 医療・福祉施設や職場などで感染者が発生したら、速やかに関係者全員のPCR検査を実施し、陽性者を隔離しましょう
- ⑥ 感染症専門医等による現地指導を受け、施設内のゾーニングや消毒などを徹底しましょう

#### 変異株への対応

- ⑦ 近畿圏内で流行している変異株は英国株です。感染力が強いため、今まで以上に用心しましょう

### 感染予防のための「3つの徹底」

- ①手洗い、手指消毒の徹底
- ②人との間隔は2m(最低1m)空ける、マスク着用、換気
- ③症状がある場合の外出自粛の徹底